

須賀川市立小中一貫教育校「稲田学園」令和2年度学園だより

# とう りん 稲 雲 第12号

令和2年9月29日発行

発行者：校長 小貴 崇明



## ○支部新人戦で稲田学園の選手が躍動！

中体連岩瀬支部新人総合大会は、当初9月24日(木)・25日(金)の2日間開催の予定でしたが、本校では野球とソフトテニスが28日(月)・29日(火)開催となりました。残念ながらすべての競技で無観客でしたが、本校の選手たちは、総合大会が開催されずに涙をのんだ9年生のことを思いながら今できる最高のプレーを随所に見せてくれました。結果は以下の通りです。

※ 発行日が大会最終日のため、野球およびソフトテニスの2日目の結果は学校HPをご覧ください。

- ・ **野球** (三中・仁井田・岩瀬との連合) 1回戦 対長沼中 9対8で見事勝利
- ・ **卓球** 男子団体(予選リーグ) 対一中1-3(惜敗) 対鏡石2-3(惜敗)  
個人戦シングルス 8年男子2名 3回戦(2日目)へ進出
- ・ **バドミントン** 女子団体(予選リーグ) 対天栄0-3(惜敗) 対二中0-3(惜敗)  
男子個人シングルス第3位 7年生男子(県中大会出場)  
女子個人戦ダブルス第3位 7年女子ペア(県中大会出場)
- ・ **ソフトテニス** 女子団体(予選リーグ) 対西袋0-3(惜敗) 対仁井田1-2(惜敗)



## ○情報モラル教室～SNSなどで犯罪に巻き込まれないために～

スマホや SNS 等に関わる情報モラルの問題が、小中学生の健全な生活を脅かしているという認識のもと、須賀川警察署生活安全課から講師を派遣いただき、2日間に渡り情報モラル教室を開催しました。

9月17日(木)の対象は5・6年生で、LINE をめぐる友人関係のトラブルや写真などの個人情報をアップすることの怖さについて、DVD などを見せていただきながら分かりやすく説明いただきました。



また、18日(金)は7～9年生対象で、女子生徒が家庭での孤独感から SNS 上で知り合った人と会う約束をしてしまい、事件に巻き込まれるという DVD を見せていただきました。須賀川市近隣でも同様の事案が起きていること、絶対に被害に遭わないためには「**あとがこわい**」(会わない、撮らない、画像を送らない、個人情報を載せない、悪口を書き込まない、いじめない)を大切にというお話をさせていただきました。

子ども達を取り巻くネット環境は、便利な反面、多くの危険性が潜んでいます。ご家庭でも、フィルタリングや利用の仕方について再度ご確認ください。

## ○いわせ地区小学生陸上競技交流大会

9月16日(水)に、「いわせ地区小学生陸上競技交流大会」に参加する6年生を励まそうと、5年生が中心になって壮行会を実施しました。選手紹介、校長の激励の後、5年生の応援団による元気のよいエール、そして5年生代表児童による心温まる励ましの言葉が6年生に送られました。

大会は、10月1日(木)に鏡石町鳥見山陸上競技場で開催されますが、保護者の大会観戦については、以下の点にご配慮いただきたいと思います。

- (1) 入場者は各家庭1名程度。高齢者や基礎疾患等がある方、体調不良の方はご遠慮ください。
- (2) 観戦入場口と退場口は、各1カ所で、入場口では手指の消毒を行い、体温を測る。特に、体温が37.5℃以上ある方や体調不良の方は入場できません。
- (3) 入場する保護者には「入場者カード」を配付。帰りに必要な事項を記入し、退場口のボックスに入れてください。
- (4) 入場者はマスクを付け、各自で密にならないように間隔をとり、応援は声を出さず、拍手による応援で。入場者は参加児童との接触を極力避けてください。



## ○県立高校説明会～各高校の校長先生方にご説明いただきました～



9月11日(金)と17日(木)の2回に分け、9年生の生徒と保護者を対象とした県立高校説明会を実施しました。5校ずつで合わせて10校の校長先生方から、各高校の校風や学科の特色、部活動のこと、取得できる資格や卒業後の進路などについて詳しく説明していただきました。

昨年度から県立高校の入試制度が新しく変わり、各高校からは入学してほしい生徒について、その内容が具体的に示されています。それらを踏まえ、9年生は各学校の校長先生の説明を真剣に聴いていました。

### ★ことばのちから(12)「なんでもそろって、なにかと不自由」

コンビニに行けば、食品や日用品など生活に必要なものは大概そろいます。コンビニにない洋服や靴、電化製品だってありとあらゆるものがネットでポチッと買える時代です。ところがいざコロナ禍に巻き込まれてみると、ドラッグストアに山のように積み上げてあったマスクが店頭から消え、再び店頭に並ぶとかなり高額だったりします。なんでもそろって便利な社会が当たり前になると、そろわないものがあつた途端、急に不便に感じ、テレビやネットはもちろん、口コミで情報が一気に広まり、ある人は自分で使う分以上に買い占めたり、法外な値段で売ろうとしたりします。すべての人が生きやすいことをめざす社会になってほしいのですが、なにかと不自由に感じる人が多いのは、一体何に問題があるのでしょうか？

